

No.93

2016

2月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

平成28年 萩山神社式年御柱祭 「里におりて 神となる」山出し祭



山出し前の木遣りで勢いをつけて



人力による山出し作業

来月の三月二十七日(日)に行われる萩山神社式年御柱祭に向け、昨年の十一月二十九日に御柱の山出し祭が行われました。

午前八時に区民会館に集合、その後大島山の区山に移動、昨年九月に見立てた二本の御柱を伐採後、人力により山出しを行いました。

今回の御柱祭は区民のお祭りとして盛大に行う計画になっております。

二月からは子ども木遣りの練習、親子梵天作り体験、自治会ごとの手梵天作り、大縄作りなどが予定されています。大勢の皆様に参加いただき、諏訪に負けない御柱祭にしましょう。

区の情勢について

区長 下井 美紀男

新年を迎え、皆様の健康と豊かで幸せな萩の郷を祈念申し上げます。昨年台風など自然災害が各地に発生しました。防災への取り組みも各自治会ごと具体策が整えられまし

た。地域にとって火災予防や交通安全のテーマとともに昨今の極端な気象現象への備えは大切と考えます。

さて区有地施設である新堤が町との契約で二十数年の間、ふれあいを目的に釣り場として利用してきましたが、昨今の利用状況や周辺を含めた管理の状態から釣り公園を閉鎖し、危険防止のためのフェンスを張り替え更新しました。また門扉も付け替え周辺住民の皆様のご意見を踏まえ、釣りなど

で進入しないよう促す看板も設置されます。なお、区有のため池には、いろいろな意見が交わされますが下市田区の水の歴史上、農地への灌漑のほか防火用水として、また上段からの水流の調整等の役目があり、区として管理に務めていきたいと思っています。



松岡城址の秋を観る会

松岡城址愛護会

宇佐美卓二



治会の皆様にも「秋を観る会」のみならず、日頃のご協力を頂きお礼申し上げます。

愛護会では、二〇一五年から会員より年会費を戴く事になり、会計上の強化を計りつつあります。しかし、年四回の城址内の草刈りと、年二回の演奏会開催が精一杯の現状であります。

折しも、二〇一七年NHKの大河ドラマが、戦国時代の「おんな城主・直虎」に決まったと報道されました。松岡氏と松源寺には縁があります。

女主人公別名次郎法師のいいなずけ(後の井伊直弼の先祖になる亀之丞)が、二十歳迄の十二年間を松源寺に匿われていたと伝えられています。波瀾万丈の女領主のドラマは、来年早々から放映されるそうですが、松源寺と井伊家の縁がどの様に取り上げられるか、大変興味深いものがあります。

今、愛護会として、具体的なきはしていませんが、歴史に興味のある方、また若い元気な方々のご参加を期待するとともにあります。

委員会活動報告

土木委員長 上沼健二

私たち土木委員会は、一区より二名、他区は各一名ずつの計七名にて構成され、地区内の道路・水路の維持保全役と心得て活動しております。

春秋の里道作り実施案内、未舗装路修正用の敷砂利納入、舗装路不具合補修の要望集約と実施案内、通学路の草刈り枝払い作業、降雪前の融雪剤申請と各所配布といった定例的な活動を行い、毎年度策定される地区計画に於いては、要望を取りまとめから、町ヒアリングまで係らせて頂き、皆様からの要望がひとつでも多く採択されるよう発言させて頂く事もあります。又、年度を通して、地区計画実施時折々の立会い、進捗、完成の



「おしるこ」出店

の二日間　下市田区では恒
役場前駐　例のおしるこ店を
車場を中　出店しました。
心に開催　当日は朝から雨
されまし　模様であいにくの
た。　天候でしたが、赤

み、店長の杉田副

はじめ、下市田支館三役、分館長、分館主事、そして支館部員の協力を得て運営されました。

雨模様様の天候の中、来場者が少ないのではな
いかと心配され
ましたが、足元
が悪いにもかか
わらず二日間と
も多くの方に来
店いただき、お
しるこを提供す
る時間になると
毎回長蛇の列が

テントの中では年に一度の作業にも関わらず、慣れた手つきで与えられた分担をこなし、お客様を待たせないよう機械の如く身体を動かし、おしるこを提供した結果、二日間で約二千七百食を提供することができました。

また、テント前では、七年に一度開催される萩山神社の御柱祭を三月に控え、その宣伝を兼ねて木遣りの発表が行われるなど、今年も下市田区の団結力を示すことができました。

(池田直人記)

(池田直人記)



幹事長 牧島 寿明



平成二十八年 度

幹事会役員

A black and white photograph capturing a traditional Japanese festival scene. In the center, a large, dark, patterned object, possibly a float or a large drum, is being pulled by a group of people. The scene is outdoors, with a wooden structure and trees in the background. People are wearing traditional clothing, including kimonos and headbands. The overall atmosphere is one of a communal celebration.

の作製講習会を二月に行います。今年は獅子曳きの子ども用草鞋は作製しませんが、草鞋作りの技術を伝承する目的で行いた

いと考えています。

今回の御柱祭から保存会も実行部隊として参加する事となりました。

地域の絆が深まる楽しいお祭りがで

同	六区小池昇
獅子部	
幹事部長原文夫	
同副市岡義久	
同副宮入正男	
獅子部	
幹事部長上沼春樹	
同副小林靖志	
同副矢澤克浩	
同副竹村進	
獅子曳き部	
幹事部長片桐良	
同副湯沢信夫	
相談役二区福島昇	

昨年、幹事長に就任しました四区の牧島でございます。若輩者ゆえ力不足ではありますが、区民の皆様方や関係役員の方々のお力添えを頂きながら、幹事一同の力を合わせて萩山神社の春祭りにおける獅子舞の発表会が伝承

応じた補修や補充を行つてまいります。大きな物では、かねてよりの念願でありました獅子頭の新調があります。昨年、製作元に依頼を行い現在製作に入っております。今年度、区民の皆様にご披露ができる事と思います。

また、昨年同様に草鞋

同	同	同	同	幹事	副	備品幹事	副	會計幹事	同	副幹事長	幹事長
六区	五区	四区	三区	二区	三区	四区	一区	一区	二区	五区	四区
福島	湯沢	上沼	片桐	坂牧	白河	小島	大場	富田	長尾	遠山	牧島
文雄	信夫	直行	良	義之	米男	重剛	泰司	幸雄	敏一	元	寿明

萩山神社式年御柱 山出し祭 勇壮・盛大に行われる

副実行委員長 上沼基広

七年に一度の萩山神社式年御柱祭に向け、去る十一月二十九日に御柱実行委員会、区民の皆様百十余名ご参集の中、山出しが盛大に挙行されました。

朝八時区民会館に集合し、下井区長のご挨拶のあと、三浦実行委員長より日程説明を行い、大島山の下市田区有林へと向かいました。

現地では九月二十六日本見立てした御神木の前で宮司による祝詞祈願、各代表による玉串奉奠の



伐採された御神木は木遣りとラッパの音頭で壺の柱・式の柱と順番に急斜面をゆっくりと力を合わせて山出し作業を行いました。下井区長・中垣神社総代長も綱元で一生懸命に区民実行委員と共に曳いておられた事が印象に残っており、何回も登ったり下りたりと大変に御苦労さまでした。午

後十二時半頃清めの塩がまかれ、役員や斧係によって「えい／＼えい／＼」の掛け声と共に斧入れが行われ、厳粛な儀式の後、木遣り衆による区民の皆様のご無事をお願いし、御柱の伐採作業に入りました。前日からの林務委員中心に準備された曳き綱も上手く配備され、式の柱・壺の柱と約十数メートルある立派な御神木がほぼ予定通りの向きに柱大に無事に切り倒されると同時に参加者から一斉にドヨメキと拍手が湧き上がり、勇壮な木遣りとラッパが響き渡りました。

伐採された御神木は木遣りとラッパの音頭で壺の柱・式の柱と順番に急斜面をゆっくりと力を合わせて山出し作業を行いました。下井区長・中垣神社総代長も綱元で一生懸命に区民実行委員と共に曳いておられた事が印象に残っており、何回も登ったり下りたりと大変に御苦労さまでした。午

午後からは区民会館で豚汁・おにぎりを頂いた後、御神木を御柱曳行用材にするため壺の柱は巡礼沢で式の柱は大丸山で各区割りで皮剥き作業、冠落としを行いました。鎌やナタ等を使い手で剥き、冠落としも悩みなが、時間がかかりましたが、参加者皆様の熱意とアイデアがもった作業できれいに出来上がりました。御柱祭当日の三月二十七日まではそれぞれの場所に安置してありますので是非ご覧になられたり、写真等に収めていただくのも記念になると思います。午後五時過ぎ区民会館で山出し慰労と御柱大祭に向け木遣りとラッパで宴会が始まり、古木記録員から本日の映像が映し



出され振り返りながら会場もまた盛り上がりました。締めも木遣りとラッパにより山出しの伝統イベントも「やあーみなさまあーあ御無事でエーありがとうー」と終了することができました。心をひとつに萩山神社式年御柱祭をみんなで楽しく盛り上げよう!!

これから日程ですが、実行委員会では看板ポスターの掲示を一月中に済ませ、本格的に木遣り、ラッパ、子ども木遣り、女性木遣り衆の練習計画をしています。手梵天も各自治会が必要本数作成していただきます。二月には実行委員会各役割分担の詳細説明会も計画しております。関係各位・事業所のご寄付の

防災無線区民会館へ

副区長 杉田洋一

昨年、防災無線が各地を襲いました。突然の豪雨、突風、地震、そして火山の噴火。地球が何か怒っているような気がし

昨年、防災無線が各地を襲いました。突然の豪雨、突風、地震、そして火山の噴火。地球が何か怒っているような気がし

お願いやそれぞれの曳行順路の時間最終日程確認等、準備品から段取りに関する最終調整になるかと思っています。

昨年、防災無線が各地を襲いました。突然の豪雨、突風、地震、そして火山の噴火。地球が何か怒っているような気がし

三月には縄とロープを縫りながら強力な大縄曳き綱作成が十三日に予定されています。これも区民総出で心をひとつにお願いいたします。

昨年、防災無線が各地を襲いました。突然の豪雨、突風、地震、そして火山の噴火。地球が何か怒っているような気がし

当日までは準備打ち合わせ、木遣り練習が続くと思いますが、七年に一度の御柱大祭に向け区民のお祭りとして萩山の郷に住む皆様様の無病息災・五穀豊穡を祈願し、一人ひとりが御柱の綱を仲良く力を合わせて壺の柱・式の柱を萩山神社に曳き揚げ、神となる御柱が建立されることを祈念し、実行委員からよろしくお願い申し上げます。

昨年、防災無線が各地を襲いました。突然の豪雨、突風、地震、そして火山の噴火。地球が何か怒っているような気がし

特集
正月写真集
申年飛躍の年に



御柱

二八のにぎわい
醸し出す



赤石を

ダイヤモンドに
初日の出



爆買いや

帰省土産は
市田柿



新しい年を迎えて

笑顔のだるま

昨年のだるま引きつぐ

駅伝かな

お世話様 今年もよろしく
福だるま

市田柿の

種数えつつ

朝茶飲む



三区三石由香

から七年目になりました。

から七年目になりました。私達が越して来た頃と同じ時期に、周囲の方達も高森に越して来られたので、早くから近隣のお付き合ひがあり、心強く思いました。また、元々地元におられた方々も、気にかけて下さり、声をかけていただいたので、すんなりと地域に溶け込めたように思いました。高森に来て感じた事は、願ひ申しあげます

まるで、地域の方が家族のように見守り、声をかけ合う姿は素敵だと思います。また、それを見つて育った息子も人なつこく挨拶をするようになりました。これも普段からの地域の環境があつてこそだと思ひます。

地域の方々に支えられて、毎日感謝しています。これからも、よろしくお



二区手塚俊尚

私は長年務めた教師の仕事をして二年ほど前に退職し、飯田創造館に勤めています。そして今年度は二区の育成会の仕事をまかされています。

過日、二区の会所でおやす作り講習会がありました。二十六人の小学生と八人の保護者が参加し、その中にとても元気な一年生のA君がいました。

る地域の行事は、学校ではなかなか経験出来ないことです。

家庭・学校・地域が連携して子供を育てることが大事と言われます。子供達を地域で見守ること、地域のご高齢の方の智恵をお借りしたり、子供達の縦割り関係を大事にする

道

想

講師の方の説明を聞いても一年生にはかなり難しく、小さな手でおやすを作ることは大変そうでした。A君はチャレンジしたものの無理とわかり、大広間を飛び回っているのだと思いました。そこで私はA君をつかまえ、名前を聞きました。

随
想

ダメなものはダメ

六区 春日昌夫

リニア新幹線に反対しています。以前、支館の地元議員との懇談会で「リニアはできると思いますが」と質問したことがあります。「リニアに賛成ですか」ではありません。

牧野飯田市長と同じ投資銀行にいた橋山禮治郎

「名前を覚えて」「しょうがない教えてやるか、○○○○」「おやすは出来たの?」「うん、できた。これ」

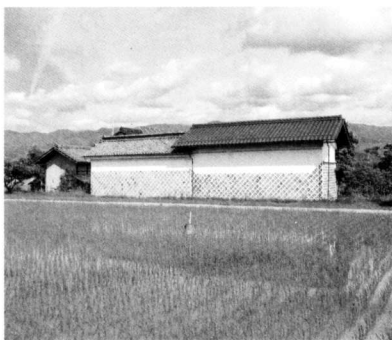
ビニール袋の中にはきれいなおやすが四本入っていました。「自分で作っ



たの」と聞くと、「そう」と返事が返ってきたものの、とてもA君が作ったとは思われません。どうも高学年の女の子達からもらったようです。一年生なのだからしかたがないという、優しい気持ちであげたのだろうと思いました。A君は立派なおやすを四つも手に入れうれしくて飛び回っていたのだと思います。

おやすを家に持ち帰ったA君は、「これ作ったよ」と自慢気に家族に報告したことでしょう。楽しい活動だったと思います。

したことが最近明らかに
なっています。ダメなもの
はやはりやらせてはダメ
だと思えます。



町民運動会に向けての練習

小三 伊東舞織（二区）

私は、町民運動会をやるために、いろいろな練習をしてきました。「千本桜」のふりつけの練習です。最初にふりつけの動画を見て、とても難しいと思いました。動画を見ずにおどれるようになるまでに、タイミングを合わせてから、試しにおどってみるなどして、工

夫を重ねて、やっとのことでおどれるようになりましたが、まだ動画を見ないとおどれなかったの
で、「千本桜」をおどるみ
んなと一緒に覚えまし
た。最初はちっともおどれな
かったのに、とうとう動
画を見ずにおどれました。
その時は、もうとても嬉
しかったです。つかれた
ので、みんなで休けいし

ました。休けい中にみんなで遊びました。とても楽しかったです。でも私は、「千本桜」をおどっている方が、つかれるけど、十倍くらい楽しいと思います。みんなが遊んでいる時もおどつがあります。その前夜祭で出せたかったです。当



ゾーン30完成披露

副区長 杉田 洋一

「ゾーン30」って何、「ゾーン30」って知っていますか、歩行者の為の交通安全全対策です。出砂原地区を中心に二区と吉田東の一部に設置されました。出砂原地域には、JR市田駅・厚生病院が有り、通学時間には、高森町そして豊丘村からも多くの子供が利用し、病院には、お年寄りが通院しています。このよ

だいて完成披露が出砂原地区館で開催され、六区酒井自治会長から、この趣旨に賛同の意と感謝の気持ちが述べられました。まだまだ皆様に周知されていません。写真の様な路面標示が目印です。下市田が、安全で安心な地域で有りますよう、皆様のご協力をお願いします。

リズム水泳発表会

小五 小川由凜(三区)

私は、去年から「リズム水泳」に入っています。でも、「一番いいえんぎだ」と感じました。最後はリフトで決めました。級以上なら大かんげい！／＼興味のある方はぜひ見に来てください！

る人もいたから、お礼も言えました。最高の気分でした。リズム水泳とっても楽しいですよ。七級以上なら大かんげい。興味のある方はぜひ見に来て下さい。

つうの水泳は一人競技です。リズム水泳は、みんなと動きをそろえる、自分だけ目立ってはいけな
 いなどふつうとはちがう所が新鮮でした。
 練習を積み重ね、はなやかにできるようになり
 むかえた発表会。
 曲は「RPG」最初は地上ダンス。水に飛びこ
 んでみんなの手をつないであいさつをしました。太
 成功でした。会場がはく手
 でつつまれました。私は、この仲間でやれてよ
 かったと思いました。この曲でリズムを卒業す



昨年十二月に飯田警署



地域の紹介

四区の紹介と近況報告

四区自治会長 竹村 征夫

私たちの下市 草刈り、松岡城址愛護会

田四区は、世帯主催の会が年二回行われ、数百三戸と、規模は非常に小さく、上段の新井地区と下段の地区に分かれています。下段の多くは、町のハザードマップの土石流危険区域に含まれている為、会所も災害時の避難所としては認められていません。一時避難所を何とかしなければならぬと考えていますが良案が出てきません。上段には、松岡城址があり区民

の皆さんのご協力により年四回の草刈り、松岡城址愛護会主催の会が年二回行われています。昨年は、四区の人達のみで、松岡城址勉強会をしました。昨年は、かねてより懸案だった「四区防災計画」が何とか完成し、町に提出することが出来ました。人口が少なくとも区民のまとまりが良く、七月に始まった「健康運動教室」も参加者の希望により「ホイいかまい会」と名前を変えて更に継続していくことになりました。女性ふるさと連絡員による防災講習会も八月に行われ、保険推進員による健康集会も計画されています。

町・区の行事への女性の協力者が多く、四区は女性パワーでもっていると感じます。若い人たちの「漸進会」は、活躍が素晴らしく、区のあらゆる行事に協力し、又主催しています。特に「萩の郷祭り」での出店、恒例の元旦マラソンは六十余

編集委員会研修旅行「知多半島の旅」

平成二十八年一月二十四日、下市田支館編集委員の研修旅行が行われました。当日は、今年初の大寒波による大雪で、家



かな？と集合場所の区民会館に行くと、誰もが止める気は無く不安のまま出発しました。バスの中では、一年間支館編集委員として頑張ってきた皆さんの和やかな雰囲気の中、支館長仲平さんのあいさつと、乾杯の音頭で研修旅行が始まりました。

名古屋付近に來ると、雪景色から一変して雪も無く晴れており、日頃の皆さんの行いがよかったのかと思われまふ。最初の目的地のキリンビール工場では、おいしいビールの出来るまでを見学。

一般的なビールは、一番搾り麦汁と二番搾り麦汁で出来ているということ、その二種類の試飲をさせてもらい、その甘さにびっくりしました。その後プレミアム一番搾り黒ビールの三種類を味わい一同満足しました。

お昼は、海の見える食事処活魚の美舟にて、鯛の生作り、生きたあわび

を軽く炙って、ステーキ風などなどおいしく頂きました。中には温泉に入ってくつろいで来た方もいました。

バスの事故が多く発生している中無事に帰ってこれた事は、大変良かったと思います。

この研修を通して、残り少ない任期と、今年一年また頑張ろうという気持ちで芽生え、充実した研修旅行となりました。

北沢記

区民会館大掃除

区民会館の大掃除が、十二月六日に、各区の分館長・主事・支館三役・支館部員で、各部屋をはじめ、トイレ・台所・外回り・窓ふき・蛍光灯などの掃除を行いました。

皆さんの手際の良い作業で、一年間の汚れがとれて、とてもきれいになりました。

これからも、地域の皆さんに、気持ちよく利用して頂けたらと思います。

松島記

編集後記

平成二十八年元旦、早朝七時三十六分、南アルプス赤石連峰の山の端より荘厳なまでの光の束が冷気を裂いて、萩の郷に射し込んできました。

良い年であります様に。清しい時間を戴きました。連日まさに「冬晴れ」が続き高山にも冠雪の少ないおだやかな新年を迎えています。

本年度も新たな仲間を迎え、区民の皆様の御協力を頂き、区報を通して萩の郷の今!!を刊行してまいりました。本年は式年御柱祭の年です。区民皆様の無病息災・五穀豊穡を祈願しましょう。



きれいになった区民会館